

<p>交流ニュース 第47号 2008年11月</p>	 <p>フレスタ Friendly Star</p>	<p>学園&地域交流ネットワーク 八幡西区北鷹見町13-10 http://friestar.com friestar_news@yahoo.co.jp</p>
-------------------------------------	--	---

ゆめ広場にて「福岡景観文化展（写真・絵画）」を開催！

<主催：「風景にきづく 景観をきづく2008」実行委員会・福岡県>

さる10月7日から13日まで「ゆめ広場」にて平成19年度の「福岡景観文化展」の入選作品の展示会を開催しました。作品は福岡県内各地の「あなたのまちの好きな場所・好きな風景」の写真と絵画それに標語で、小学生、中学生、高校生から成人まで、いろいろな世代の方々が思い思いに心に残った風景を表現され、いずれも瑞々しい感性に溢れた作品ばかりでした。写真の部は本会の蒔田さんが写した「街灯とネオンに輝く堀川と折尾駅舎の冬の幻想的な夜景」も展示され、堀川と折尾駅舎にかける熱い思いが伝わってくる作品でした。

平成20年度の作品募集は絵画部門が12月15日必着で、写真部門が期限なし常時受け付けとなっています。応募・問い合わせは下記まで。

NPO法人 男女・子育て環境改善研究所

〒810-0041 福岡市中央区大名2-11-22 tel 092-761-4346

「風景にきづく 景観をきづく」ホームページ <http://www.fukuoka-keikan.net>

「折尾の歴史と文化まちあるきツアー」に県内各地から多数参加

<主催： 同上 地元コーディネート団体： 漣懸はまゆう太鼓>

10月12日(日)11時から生涯学習センター折尾分館にて、折尾の歴史と文化を紹介するセミナーを約30名の参加で開催しました。

講師の「折尾駅舎・堀川運河を保存する会」の清水憲道さん(産業考古学会会員)と市原猛志さん(NPO法人COSMOSクラブ)に折尾駅と堀川の歴史と文化遺産としての価値について詳しくお話いただきました。

そしてゆめ広場で昼食休憩後、お二人の案内で折尾駅舎と堀川及び沿岸の史跡を見学して廻りました。約2時間のまちあるきの後、再びオリオンプラザに集まり、参加者から感想、印象を語ってもらいました。折尾に初めて来られた方も、折尾駅舎、赤煉瓦のトンネル、日本初の立体交差が壊されることを惜しんでおられ、残せるものなら残したいですねといわれていました。

この後、有志約20名は、北九州市空港の「雲の上」でも紹介されたホテルで「角内体験」をし、その後に、折尾駅の立体交差横や、赤煉瓦のトンネルの「折尾神楽」の壁画を永年描かれている、元JR職員の佐藤さんが経営されている「焼き鳥・稲穂」で、夜遅くまで大いに盛り上がり、とても有意義な一日を過ごすことができました。